

2024年3月期 決算概要
2025年3月期 通期業績予想

2023年度 通期業績



9期連続の売上増加、6期連続の営業利益、当期利益の増加を達成

億円	2022年度 実績	2023年度 実績	対前年同期間		2023年度 予想	達成率
			増減額	増減率		
売上収益	4,472	5,027	555	12.4%	5,000	100.5%
売上原価	1,101	1,271	171	15.5%	1,220	104.2%
研究開発費	953	1,122	168	17.7%	1,090	102.9%
研究開発費率	21.3%	22.3%			21.8%	
販管費及び一般管理費	895	1,003	108	12.1%	980	102.3%
その他の収益	7	12	4	60.3%	10	117.6%
その他の費用	111	43	▲67	▲60.8%	50	86.9%
営業利益	1,420	1,599	180	12.7%	1,670	95.8%
金融収支等	16	38	22	142.1%	20	189.9%
税引前利益	1,435	1,637	202	14.1%	1,690	96.9%
当期利益 (親会社所有者帰属分)	1,127	1,280	153	13.5%	1,260	101.6%

- 売上収益について、オプジーボが前期比31億円増加の1,455億円、フォシーガが前期比196億円増加の761億円、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社からのオプジーボに係るロイヤルティ収入が前期比83億円増加の979億円、メルク社からのキイトルーダに係るロイヤルティ収入が前期比79億円増加の530億円。
- 費用について、販売権及び開発化合物に係る無形資産の減損損失を合わせて148億円計上
その他の費用について、前期にダナファーバーがん研究所との特許関連訴訟の和解に伴う一時金を計上しており、その反動などで前期比67億円減少。

2023年度 売上収益

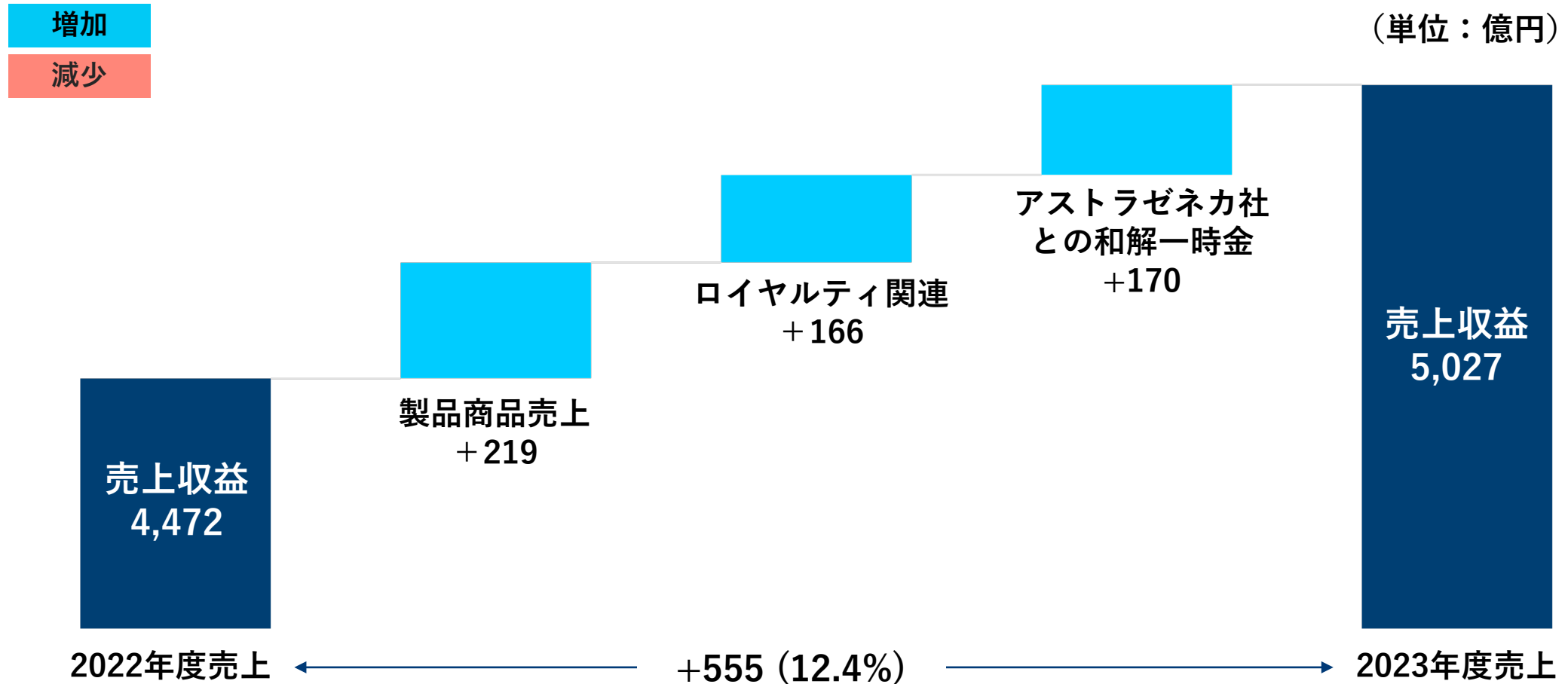


億円	2022年度 実績	2023年度 実績	対前年同期間		2023年度 予想	達成率
			増減額	増減率		
売上収益合計	4,472	5,027	555	12.4%	5,000	100.5%
製品商品売上	2,950	3,170	219	7.4%	3,150	100.6%
ロイヤルティ・その他	1,521	1,857	336	22.1%	1,850	100.4%
オプジーボ	896	979	83	9.3%		
キイトルーダ	452	530	79	17.4%		

主要製品の販売状況（仕切価格）						
オプジーボ点滴静注	1,423	1,455	31	2.2%	1,500	97.0%
フォーシーガ錠	565	761	196	34.7%	750	101.5%
オレンシア皮下注	248	258	11	4.3%	255	101.3%
グラクティブ錠	225	212	▲13	▲5.9%	210	100.9%
ベレキシブル錠	85	102	17	19.7%	95	107.5%
カイプロリス点滴静注用	87	91	4	5.1%	85	107.6%
パーサビブ静注透析用	84	82	▲2	▲2.1%	80	102.9%
オンジェンティス錠	50	63	13	26.8%	65	97.1%

2023年度 売上収益の内訳

売上収益は、フォーシーガの大幅な増加や、ブリストル・マイヤーズ スクイブ社、メルク社などからのロイヤルティ収入の増加に加え、アストラゼネカ社との特許関連訴訟の和解に伴う一時金収入170億円を計上したことで過去最高売上を更新。



2024年度 通期業績予想



億円	2023年度 実績	2024年度 予想	増減額	増減率
売上収益	5,027	4,500	▲527	▲10.5%
売上原価	1,271	1,130	▲141	▲11.1%
研究開発費	1,122	1,120	▲2	▲0.2%
研究開発費率	22.3%	24.9%		
販管費及び一般管理費	1,003	1,000	▲3	▲0.3%
その他の収益	12	5	▲7	▲57.5%
その他の費用	43	35	▲8	▲19.4%
営業利益	1,599	1,220	▲379	▲23.7%
金融収支等	38	10	▲28	▲73.7%
税引前利益	1,637	1,230	▲407	▲24.9%
当期利益 (親会社所有者帰属分)	1,280	910	▲370	▲28.9%

- 売上収益について、オプジーボが前期比205億円減少の1,250億円、フォシーガが前期比69億円増加の830億円、メルク社などから受け取るロイヤルティの料率が約6割減少。
- 売上原価は前期に計上した販売権の減損損失111億円の反動もあり、前期比141億円減少を想定。
- 研究開発費は前期比2億円減少の1,120億円、販売費及び一般管理費は前期比3億円減少の1,000億円を想定。
- 業績予想における年間の為替レートは、1ドル＝145円で想定。為替感応度は1円の円安で売上収益が6億円、営業利益が2億円それぞれ増加を想定。

2024年度 売上収益予想



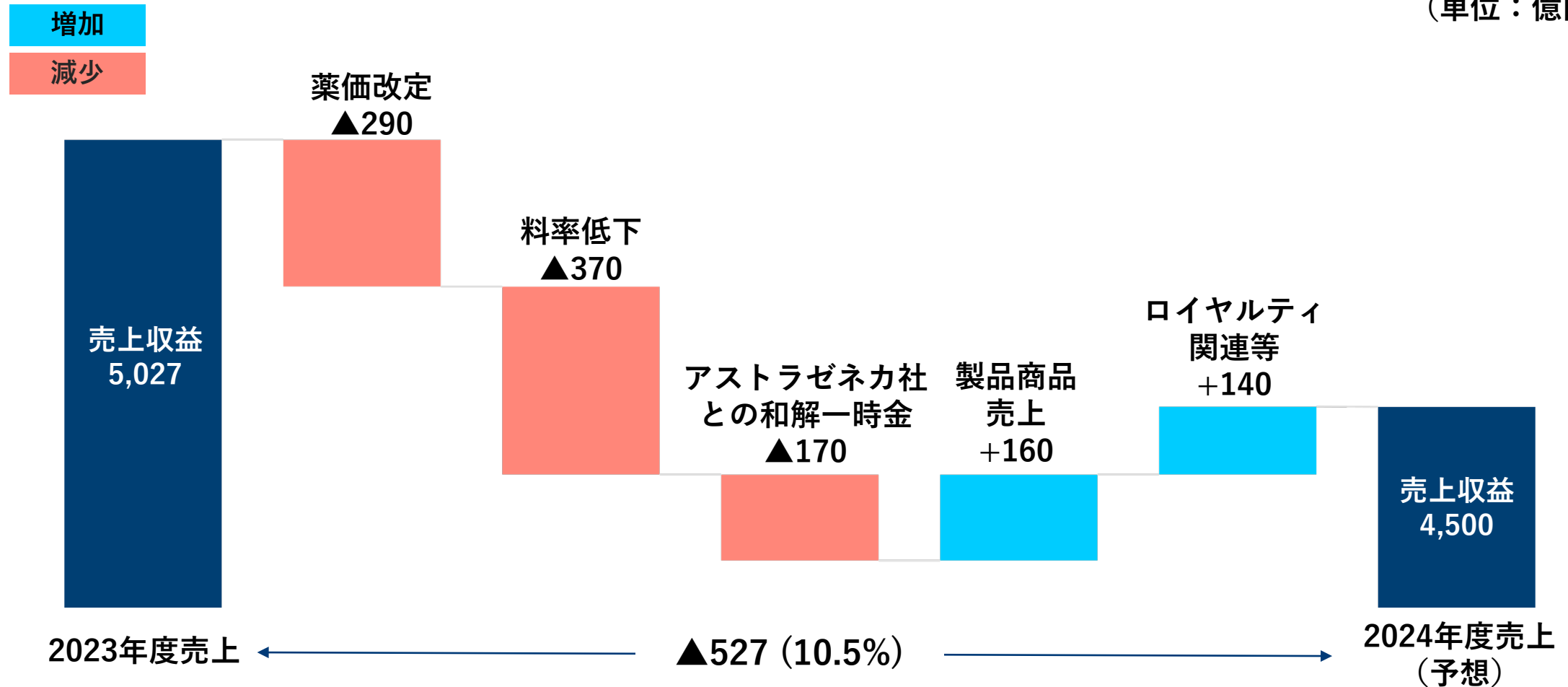
億円	2023年度 実績	2024年度 予想	増減額	増減率
売上収益合計	5,027	4,500	▲527	▲10.5%
製品商品売上	3,170	3,040	▲130	▲4.1%
ロイヤルティ・その他	1,857	1,460	▲397	▲21.4%

主要製品の販売状況（仕切価格）				
オブジーボ点滴静注	1,455	1,250	▲205	▲14.1%
フォーシーガ錠	761	830	69	9.0%
オレンシア皮下注	258	270	12	4.5%
グラクティブ錠	212	185	▲27	▲12.7%
ベレキシブル錠	102	100	▲2	▲2.1%
カイプロリス点滴静注用	91	95	4	3.9%
パーサビブ静注透析用	82	85	3	3.3%
オンジェンティス錠	63	75	12	18.8%

2024年度 業績予想 売上収益の推移

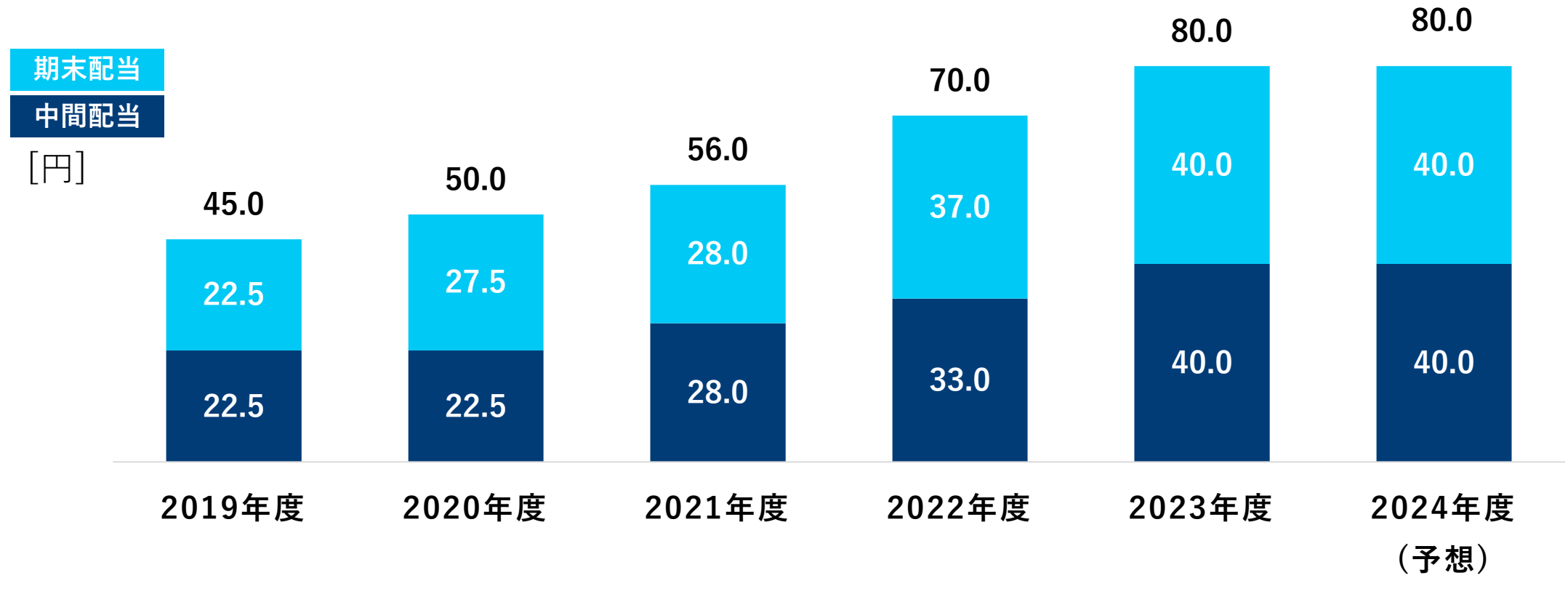
売上収益は、オプジーボの薬価引き下げ（15%ダウン）、メルク社などから受け取るロイヤルティの料率低下に加え、前期に計上したアストラゼネカ社との特許関連訴訟の和解に伴う一時金170億円の反動もあり、前期比527億円の減収。

(単位：億円)



株主還元（配当）について

株主還元（配当）は、毎年の年間配当金を維持または増額する累進的な方針であり、各期の業績状況、各種指標を考慮したうえで、配当性向40%をめどに配当を行う事を目標とする。



配当性向
(連結)

38.0%

33.1%

34.5%

30.3%

30.0%

41.3%